

# 三小区域

# 回覧

平成 27 年 8 月 日  
第 1 号

# みんなでまちづくり通信

## 会長挨拶

市の行った市民意識調査では、過半数の市民が災害時の防災面や防犯面等に対し、自治会が重要であると答えております。

そこで、第三小学校通学区域地域みんなでまちづくり会議では、地域の力を反映した市民協働によるまちづくりを目指して、まずは防災対策に主眼をおいて、自治会をはじめとした各種団体、そして市の職員も参加して 10 団体 27 名で活動しています。

この度、この活動を広く皆様に知っていただくため、「三小区域みんなでまちづくり通信」を創刊することとなりました。今後とも、地域の皆様の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

第三小学校通学区域

地域みんなでまちづくり会議

会長 野崎富生

## 三小区域地域みんなでまちづくり会議会員

会長 野崎富生(入り自治会)

副会長 川島直之(原山自治会)

内野和典(三小 P T A)

会員 小林光晴(鍛冶ヶ谷戸自治会)・高橋文雄(谷津自治会)・佐藤秀治(向山自治会)・峰岸豊(神明自治会)・神山勇(原一自治会)・柳下佳仁(入り寿会)・高橋勝利(やさか寿会)・若林秀男(内中藤ことぶき会)・伊東康寿(春秋クラブ)・松本隆弘(神明ことぶき会)・渡辺恵亮(扶桑寿会)・前川潤(三小)・栗原伊知郎(三中)・兼城みや子(三中 P T A)・川島一利(青少対)・江郷貞子(あゆみ保育園)・内野登志子(民生児童委員)・内野貴久江(民生児童委員)・高田真由美(社会福祉協議会)・柳下安大(社会福祉協議会)・高橋紀美子(更生保護女性会)・下田光男(市役所)・神山幸男(市役所)・鈴木義雄(市役所)

## \*\*\*地域を活性化する活動をしています!!\*\*\*

### □地域の現状

現在の地域の状況ですが、少子高齢化や核家族化、そして、ライフスタイルや価値観の多様化などにより、地域の関わり合いは薄れ、自治会の加入率も低下しています。

一方で、地域では、防犯、防災、環境問題をはじめ、高齢者の支えあいや子供たちの健全育成などの課題が山積しており、地域の結束力の強化や相互支援が求められています。

特に、東日本大震災以降、地域力の向上が求められています。

### □地域の課題をどうしたら解決できる？

現在、地域ニーズは多様化しており、地域によって抱える課題も様々で、行政が十分に対応できないケースもあります。

地域のことを一番よく知っているのは、地域にお住いの皆様です。地域には、自分たちの街を良くしようと、積極的に活動されている方々が沢山おられます。一方で、地域の方々だけでは、解決が難しいものもあります。そこで、地域の方々と市が手を取りあい、協力して地域を良くしていく、その活動の場が**地域みんなでまちづくり会議**です。

**地域みんなでまちづくり会議**は、小学校通学区域ごとに設置されており、現在、二小、三小、八小、九小の通学区域に設置されています。そして、それぞれの地域みんなでまちづくり会議に、市職員が 3 人派遣されています。

### □三小区域の活動

三小区域の**地域みんなでまちづくり会議**では、会員で協議を重ねた結果、防災対策について取り組むこととなり、現在、様々な活動をしています。この活動をとおして、地域のふれあいが深まり、地域が顔の見える関係になればと考えております。



## 第三小学校通学区域 地域みんなでまちづくり会議 活動経過

### ◆平成 25 年度第 1 回会議 (H25. 11. 25)

規約の制定、会長等の役員の選任、意見交換を行いました。

### ◆平成 25 年度第 2 回会議 (H26. 2. 13)

各会員を 2 つのグループに分け、第三小学校通学区域に抱えている課題を付箋に書いてもらいました。

その結果、防災に関する課題及び自治会の活性化に関する課題が多く出されました。このため、今後は自治会の活性化にもつながるような防災対策について検討していくこととなりました。



### ◆平成 26 年度第 1 回会議 (H26. 5. 12)

武蔵村山市の防災対策の現状を知るために、市役所防災安全課職員をお招きし、地域防災計画の概要、防災対策の現状、自助共助の考え方及び地域にお願いしたいことについて説明をしていただきました。



### ◆平成 26 年度第 2 回会議 (H26. 7. 6)

第三小学校に設置されている災害備蓄倉庫を見学しました。災害備蓄倉庫の中には食料品から毛布、簡易トイレなど生活に必要な物品が揃っていましたが、各会員からは市に備蓄してもらいたいもの、各家庭で備蓄すべ

きものについて意見が出されました。



### ◆平成 26 年度第 3 回会議 (H26. 10. 8)

災害発生時における各団体の連携を検討する前段階として、第三小学校通学区域内の危険箇所が分かる防災マップ作成について検討しました。

### ◆平成 26 年度第 4 回会議 (H27. 2. 4)

各会員が、事前に地域の危険箇所を調査し、その結果を持ち寄り、今後どのような対策が実施できるか検討しました。

### ◆平成 27 年度第 1 回会議 (H27. 5. 17)

第三小学校通学区域の危険箇所を実際に歩いて確認をしました。

太陽の光が降り注ぐ中、全 38 の危険箇所を確認するのにかかった時間は約 3 時間、歩いた距離はなんと約 7km となりました。非常に大変でしたが、日頃気にかけていない危険な場所を確認することができました。



### ◆平成 27 年度第 2 回会議 (H27. 8. 4)

危険箇所について、意見交換を行いました。市への改善要望や本年 7 月の台風 11 号の被害状況などについて意見が出されました。



#### 【問い合わせ】

武蔵村山市協働推進部協働推進課

☎ 042-565-1111 内線 242・243

e-mail kyodo@city.musashimurayama.lg.jp